



No.39

# げんきカエル



## こども病院ニュースレター

### 病院移転建替 患者さんご家族説明会の開催

病院長 丸尾 猛

本年2月に当院建替整備基本計画が発表され、ポーアイ2期中央緑地での移転建替が決まりました。2015年開院に舵をきって下さった兵庫県当局の英断に感謝いたします。移転地には隣接して神戸市立中央市民病院・救命救急センター、低侵襲がん医療センターがあり、胎児・新生児救命のリスクは当院が担い、母体救命のリスクは中央市民病院が担う補完的で互恵的な機能連携は、児と母体の新たな救命につながります。治療患児が成人となりキャリアオーバー患者が増える今、神戸大学病院との連携に加え、隣接医療施設との連携が進めば、患者さんご家族の安心は一層高まります。

こども達の処置には麻酔が不可欠です。当院には常勤小児麻酔科医が18名います。小児麻酔科医が患児に寄り添って隣接の救命救急施設や低侵襲がん医療施設へ動くことによって、須磨に孤立した立地では救えない命も救うことができ、小児がん患児の低侵襲がん治療を可能にします。協働は隣接する立地で初めて可能となります。また、救命救急施設に隣接する立地はハイリスク妊娠(前置胎盤・癒着胎盤)や脳外科疾患合併妊娠の母児救命につながります。

移転地は道路面より5m高い標高9mの敷地です。南海トラフで最大級のマグニチュード9クラスの地震が起きた場合の神戸沖の最大津波高は4mとされることから、浸水しない地盤高です。阪神淡路大震災時にポーアイ2期で液状化は起こらなかったこと、ポーアイ1期では液状化が起こったが道路走行に支障はなかったこと、その後に神戸大橋の耐震補強工事が実施され、港島トンネルが開通し、防災面でアクセスは大きく改善されています。

以上の事項と現地建替では建物の高さ制限のため新病院に必要な延床面積の確保が難しい現状を

踏まえ、平成24年8月7日に第1回患者さんご家族説明会を開催しました。心臓病のこどもを守る会、さくらんぼの会(血液腫瘍科の会)、かくれんぼの会(在宅中心静脈管理科の会)をはじめ患者さんご家族37名のご出席のもと、当院から院長、管理部長、副院長、診療部長、看護部長、総務部長、看護師長等20名が参加して、現地建替から移転建替への経緯、独立型こども病院の限界、緑地・公園と一体化した新病院の整備イメージについて説明後、約2時間にわたり質疑応答がなされました。

冒頭には津波災害とアクセスへの不安に関する意見が出ましたが、最後には移転建替が100%決定ならば、新病院の機能充実に向けた意見交換の場になることを期待しますとの意見が出されました。車椅子専用駐車スペース増大、小児がん患者長期フォローアップ体制整備、院内学級整備、ファミリーハウス利用期間延長等の要望も受けました。新病院での駐車場500台整備、三宮からのバス運行増発をはじめ当院の取り組みを真摯に説明させていただきました。ご家族の皆さまのご理解が深まったと感じています。ご協力に感謝申し上げます。



# シアトル小児病院学術交流会2012

国際交流推進委員会 西島 栄治

平成24年6月14日（木）午後3時30分より第3回の交流会が開催され、各領域から80名の職員が参加しました。今年のゲストはシアトル小児病院の消化器科（pediatric gastroenterology）のマレイ先生、ホースレン先生、ワーバー先生、サスキンド先生の4人と副院長のメルザー先生ご夫妻でした。こども病院からは放射線科の赤坂先生と外科の園田先生の2題、シアトル小児病院から3題、計5題が発表され、腎臓内科の田中先生と外科の横井先生の司会のもとに活発な討論がなされました。



## 感染対策委員会の相互連携について

感染管理認定看護師 鳴滝 由佳

平成24年4月の診療報酬の改定で感染防止対策加算1と2が新設されました。当院には感染対策チームがあり、専従の感染管理認定看護師がいますので、感染防止対策加算1を算定しています。加算1の施設は300床以上の規模が大きな病院であることが多いのですが、基準の厳しい加算1を算定するためには色々なことをする必要があります。加算2を算定している小規模な施設とカンファレンスを年4回は開催することが必要で、感染対策の取り組みを発表しあったりしています。また、加算1を算定する施設同士は、お互いの施設に出向いて病院内を見回り、感染防止の評価を行っています。

今回の改訂の背景には、抗菌薬の使用による

多剤耐性菌の発生や、感染対策についての地域全体での取り組みが重要視されていることがあります。感染対策について医療機関同士が評価しあうことによる感染対策の強化が期待されています。





## 小児外科の紹介 ヘルニア外来開設しています。

小児外科科長 横井 暁子

小児外科では年間の手術件数は1200件前後ですが、その中でも鼠径ヘルニア（いわゆる脱腸）が一番多く、年間400件程度です。

### 鼠径ヘルニアってどんな病気？

腹膜は鼠径部から、男の子は陰囊まで、女の子は会陰部の皮下まで袋状に伸びています。袋状に伸びた腹膜は1才ぐらいまでにくっついて閉じてしまうこともありますが、くっつかずに残っていて、その中におなかから腸が出たり(鼠径ヘルニア)、おなかの水(腹水)が落ちてきたり(精索・陰嚢水腫)して、鼠径部や陰嚢の部分が腫れることがあります。

### なぜ手術がいるの？

腹膜がくっついてしまえばおなかから腸や水がおちてくることはなくなります。1才ぐらいまではくっつく可能性があると言われていいますので、水であれば、くっつくのを待っていても問題は起こりません。しかし、脱腸の場合は、腸がはまりこんでしまっておなかにもどれず（嵌頓かんとん）、腸が腐っていく危険があります。嵌頓すれば激烈に痛みが出ますが、赤ちゃんの場合、痛いとは言えないので、ぐずぐず機嫌が悪くなっても理由がよくわからないうちに危険な状態になることがあります。当院ではどの年齢でも脱腸がはっきりすれば、手術をお勧めしています。水腫の場合は1才を超えて治らないようだと、自然治癒は期待しにくくなりますので、手術をお勧めしています。

### 手術は何分ぐらいかかるの？ 傷は残るの？

通常は30分前後で終わります。創は鼠径部の皮膚の皺に沿っておきますので、ほとんど気になる傷にはなりません。



手術直後（男児）



手術から15年後（女児）

### 腹腔鏡手術はしないの？

鼠径ヘルニアは、そもそもおなかを開ける必要がないこと、ほとんど気になる傷にならないこと、腹腔鏡の手術の方が再発率が高いことのために当院では従来通り鼠径部からのアプローチで手術を行っています。

### 受診はどうしたら良いの？

鼠径ヘルニア(精索・陰嚢水腫)と言われたら、ヘルニア外来（月・木の午前）を受診してください。鼠径ヘルニアの診断がついて、嵌頓を疑わせる症状（鼠径部が腫れて硬くなっていて、激烈に痛がる、機嫌が悪くて何かおかしい）があれば、時間に関係なくすぐに連絡して受診してください。

## 「緩和ケアチーム」のご案内

重い病気や障がいを負って生きている子ども達とご家族が、安心して治療を受けることができるように、2012年4月より、緩和ケアチームを発足させました。

### 緩和ケアとは

緩和ケアとは、「病気を背負った子どもとその家族のQOLを高めるためのケア」全てを含みます。すなわち「命の質」「生活の質」「人生の質」全てを大切に、身体・心・家族へのケアです。

### 具体的活動

子ども自身が治療の中でつらい思いをしたとき、ご家族がお子さまの病状や生活に不安を持たれたときに、お話を伺い、一緒に考え、ひとりで抱え込まないようにお手伝いしていきます。子ども達が少しでも楽しい気持ちを感じ、療養の中に穏

やかな時間が持てるように支援していくことを目標に活動しています。

月1回 チームスタッフが集まり、カンファレンスを行い、より良い関わりを実践するための意見交換を行っています。

### チームメンバー

医師、看護師、薬剤師、臨床心理士等、多職種14名で構成



## Concept

コンセプト

### 基本理念

周産期・小児医療の総合施設として、母と子どもの高度専門医療を通じて、親と地域社会と一体になって子どもたちの健やかな成長を目指します。



### 基本方針

1. 患者の権利を尊重した医療の実践
2. 安全・安心と信頼の医療の遂行
3. 高度に専門化されたチーム医療の推進
4. 地域の医療・保健・福祉・教育機関との連携
5. 親と子どもが一体となった治療の推進
6. 子どもへの愛とまことに満ちた医療人の育成
7. 医療ボランティアとの協調による患者サービスの向上
8. 継続的な高度専門医療提供のための経営の効率化

## 編集後記

ロンドンオリンピックに感動した夏も終わり、本号がお手元に届くころには、爽やかな秋風が漂っていることと思います。運動不足を解消するべく、何かスポーツに取り組んでみるかな？と思案中であります。「げんきカエル」ではこれからも積極に役立つ情報やこども病院の最新情報をお伝えしていきたいと思っております。ご意見やご感想をお待ちしております。

編集委員長：橋本ひとみ  
編集委員：田中亮二郎 木村 弘子 内海 祐子  
井手 敦子 服部 貴吾 赤松 規子  
山根 隆也

本誌に関するご感想・ご希望・ご質問はこちらまで



兵庫県立こども病院

周産期医療センター 小児救急医療センター

〒654-0081 神戸市須磨区高倉台1丁目1-1  
TEL 078-732-6961  
FAX 078-735-0910(総務課)  
FAX 078-732-6980(予約センター)  
URL: <http://www.hyogo-kodomo-hosp.com/>  
E-MAIL: [info\\_kch@hp.pref.hyogo.jp](mailto:info_kch@hp.pref.hyogo.jp)